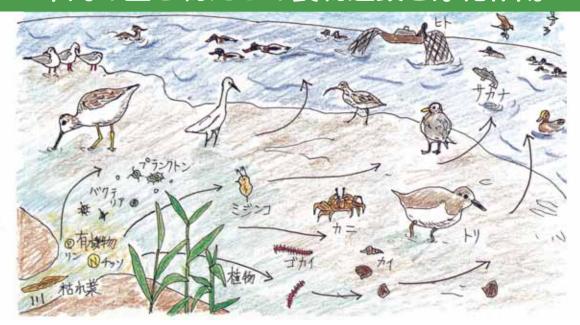
干潟の生き物たちの食物連鎖と浄化作用



和白干潟のやくわり

●いろいろな生き物の生活の場 ②水をきれいにする●食べ物になる生物の産卵・生育の場 ④レクリエーション・環境教育の場 ⑤海底湧水で酸素の多い海水になっている

特に重要な

日本の湿地マップ

■はラムサール条約湿地

東よか干潟■■ ■くじゅう坊ォツル・タデ原湿原





和白干潟(博多湾)を ラムサール条約の登録地に!

ラムサール条約は、自然の宝庫である湿地(ウェットランド)を国際的に保護するための条約です。締約国は自国の湿地を保護する国際的責務を負い、国際的に重要な湿地を条約事務局に登録しなければなりません。現在、日本を含む168カ国が加入し、2208ヵ所の湿地が登録されています。

日本では50ヵ所が登録されました。しかしイギリスの207ヵ所と比べても大きく立ち遅れ、その登録地でさえも開発の危機にあるというのが実情です。湿地保護の取組みのさらなる前進が強く求められています。(2015年6月現在)

渡り鳥は博多湾をめざす



フィールドマナー

……自然と友達になるために……

- ○静かにゆっくりと、鳥たちの鳴き声を聴い たり、餌をとっている様子を観察しましょう。
- ○干潟に生きている小さな生き物(カニや貝など)を観察しましょう。
- ○野生の鳥獣や植物を傷めたり、採集はしない ようにしましょう。
- 〇和白干潟が大切な自然環境であることを認識 し、ゴミは持ち帰りましょう。
- 〇和白干潟には公衆トイレがありません。近く の駅や公園ですませておきましょう。
- ○和白干潟には駐車場がありません。公共交通 機関を利用して来てください。



クリーン作戦(干潟の清掃)

あなたも和白干潟を守る会の活動に参加しませんか

干潟の自然観察会

く鳥や干潟の生物、海辺の植物などの 現窓今のお世話をしています。

四季の和白干潟の自然さがし(年4回)

和白干潟の自然のすばらしさをさがして歩く企画です。

クリーン作戦と調査

清掃は毎月第4土曜日15時~17時、「海の広場」集合です。水鳥と水質・砂質などの調査も行っています。

干潟まつりの開催

毎年秋に開催します。観察会を中心のおまつりで300~800名もの参加者で和白王温がにぎわいます。

定例会議の開催

毎月第4土曜日10時30分~13時、守る会事務所にて 行っています。

干潟通信の発行

年4回、会の活動報告や和白干潟に関する情報を 会員や市民の方へ発信しています。

自然案内パンフレットや写真集などの発行

他団体との交流や連携 和白干潟の集水域の保全活動なども行っています。



自然観察会



自然観察ガイド講習会

和白干潟を守る会 〒811-0202 福岡市東区和白1-14-37(山本方) TEL/FAX: 092-606-0012

代表:山本廣子

ホームページ:http://wajirohigata.sakura.ne.jp/ E - m a i l:qqt33ptm9@wing.ocn.ne.jp(山本)

年 会 費:個人2,000円 団体5,000円

郵便振替:01720-4-23860 和白干潟を守る会



発行者:和白干潟を守る会

発行日:1997年6月/1999年/2002年/2006年/2010年/2015年7月 印刷:ロータリー印刷株式会社